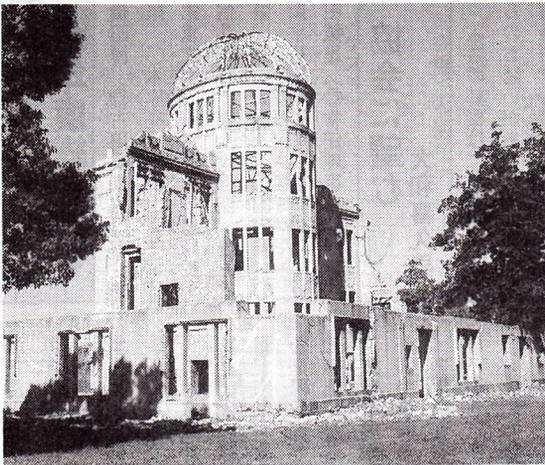


# ヒロシマ ユネスコ

## ユネスコ50周年

1945年11月国連文化会議に44カ国  
が出席してユネスコ憲章を採択。憲  
章（戦争は人の心に生まれる…）は  
46年11月に発効。日本は1951年に60  
番目の加盟国となった。



## 原爆ドーム世界遺産 登録推せんに際して

世界遺産化をすすめる会  
初代代表 古田隆規

特別寄稿

平成七年九月二十一日、遂に  
文化庁は世界の文化遺産として  
原爆ドームをユネスコの世界遺  
産委員会へ登録推せんすること  
を決めた。

原爆ドームを核廃絶に進むべ  
き人類共通の悲願の象徴とし  
て、世界遺産リストへ登録しよ  
うとする動きは、三年程前わが

国が世界遺産条約を批准して以  
来、各方面から起り、所轄の文  
化庁への働きかけが行われて来  
たが、今回の文化庁の決定に至  
る最大の原動力が請願署名一六

五万余を集めた「原爆ドームの  
世界遺産化をすすめる会」の市  
民運動であったことは動かし難  
く、極めて民主的な方法で一般

市民の核廃絶への  
の意思がわが国  
の国家意思とし  
て結実したこと  
は大変喜ばし  
い。

しかし、原爆  
ドームが世界遺  
産としてリスト  
に登録されるた  
めには世界遺産  
委員会での承認  
が必要であり、  
委員会のメン  
バーにはアメリ  
カ、フランス、

中国という核保有国がいること  
にも注目しなければならず、最  
終的に原爆ドームが世界遺産と  
なることにも、これから越えね  
ばならないハードルがいくつか  
存在することを私達は認識すべ  
きである。

21世紀中に人類が果たさねば  
ならない最大のテーマは核廃絶  
である。もし、これを果たすこ  
とが出来なければ、人類並びに  
この地球に未来はなく、破滅が  
訪れるに違いないということ  
が、私の確信である。

そして核廃絶を達成しうるか  
否かは、フランス、中国の最近  
の状況をみても明らかな如く、  
決して為政者にかかっているの  
ではなく、何の肩書もない普通  
の市民の双肩にかかっているこ  
と、特に唯一の被爆国であるわ  
が国民が特別の意味をもってお  
り、世界の核廃絶への世論を  
リードすべき存在であることを  
自覚する必要がある。

私達は、地道に核の脅威、即  
ち核が人類を滅亡の淵に追いこ  
んでいる事実を人々に伝え、核  
廃絶を実現する運動の輪をより  
一層広げ、また、より真剣にみ  
んながこれに取り組まなければ  
ならないと思う。

今回の文化庁の世界遺産登録  
推せん決定は、大変喜ばしいこ

とではあるが、究極の核廃絶へ  
至る厳しい道のりへの、ほんの  
一步を踏み出したことに過ぎな  
いことをも頭に入れておく必要  
がある。  
やっと私達はスタートライン  
に着くことが出来た。  
スタートはこれからののだ!!  
(元広島弁護士会会長)

## 中国代表团

### 12月来広

広島ユネスコ協会では12月7  
日から4日間、北京ユネスコ協  
会代表团を迎えて日中友好の絆  
をさらに深めることになった。  
今回の来日は一九八八年締結  
(発効翌年。有効4年)され、  
九二年再締結された第二次日中  
ユネスコ友好姉妹協定に基づく  
もので、一次から通算4回目の  
来日である。

この協定は日中ユネスコの人  
的、物的交流を目指すもので、  
人的には代表团を隔年、交互に  
派遣して相互理解と友好親善を  
はかるものである。

中国代表团来広に際して、原  
爆資料館、原爆ドーム見学のほ  
か教育施設視察、また同時期開  
催の中国ブロック研究会参加者  
を含む歓迎パーティを計画中。

# 還暦迎える国際交流サロン

在日外国人講師には母国の事情と日本(人)観を、日本人講師には専門分野の外国(人)情報を、一杯のコーヒーを飲みながら拝聴する国際交流サロン。

本語教育「広島大奥田邦男教授 7月29日」「日中文化の似たるところ、非なるところ」中国駐大阪総領事館教育担当、李春生 領事

7月度は、広島大学留学時代に当協会と縁が深かった李春生講師を迎えるなど本年度前半も実りあるサロンが展開され、今月第60回を迎える。

9月16日「日暮れて道峻し、大英帝国」奈良教育大田淵五十生教授(いずれも土曜日、午後)

上半期の経過は次のとおり。5月27日「戦後50年の意義と将来の課題」広島修道大吉川元教授

7月度サロン(李春生氏ゲスト)で提起された質問に対する回答↓中国青少年教育助成金について。四百円(日本円約四千円)で児童一人の小学校卒業まで、二〇万円(同二百万円)で小学校一校建設、一〇万円(同百万円)で小学校校舎建て替えが実現する。送金先等、詳細は広ユ協事務局まで。

## 「へ。あせろべ」賑わう

〔7月サロン・李春生講師〕



12回目を迎えた恒例の「へあせろべ95」は、広島に住むさまざまな国籍の人びとが、愛と平和を旗印に秋の一日を戸外に集い、スポーツや遊びに汗を流しお互いの文化に触れていたことを目的に、10月8日(日)

広島市中央公園芝生広場で開催された。

広島ユネスコ協会は日本文化体験コーナーの一角を受け持ち、広島風の会松本興二郎会長

指導の風つくりをはじめ老婦人方の指導による、わらぞうりづくり、シャボン玉遊び、フライディスク、ゴルフなど子供が楽しんで遊べるプログラムを展開し、集まった多くの人びとの好評を得ました(前ページ写真参照)。

「へあせろべ」は、英語のピース・ラブを基にした造語で主催団体には広島・ユネスコ協会をはじめボランティアグループによる実行委員会と広島国際文化財団、広島市国際交流協会が名を連ねている。

なお、当日は市民六万人が、「へあせろべ」と同会場隣のアジア大会を経て更に深まった国際色豊かな秋の一日を楽しんだ。

## 日誌

5月10日/常任理事会/新年度役員人事▽27日/総会、懇親会

6月24日/理事会

7月8日/河村盛明元会長逝去

9日/同葬儀▽29日/李春生氏を囲むパーティ

8月2日/ピースワールド・イン広島'95/世界の子供合唱の夕べ(ユネスコ共催)▽

5日/8日/第41回全国高校ユネスコ研究大会。広島

市三滝少年自然の家※高橋昭博常任理事が記念講演▽

17日/26日/第5回高校生海外研修(中国)※深崎敏之副会長、藤原隆範理事参加▽

26日/常任理事会

9月1日/組織部会/中国プロジェクト活動研究会開催企画▽

6日/広報部会/10月発行機関紙編集案、紙面刷新案

▽16日/理事会/下半期事業計画▽21日/原爆ドーム世界遺産化推せん決定(文化財保護審議会)

10月8日/へあせろべ95※国田繁、藤井孝行両理事参加▽

13日/原爆ドームの世界遺産化をすすめる会委員会、原爆犠牲者慰霊碑に「推せん決定」を報告、献花※信井正行副会長参加

## 会員消息

◎高橋昭博さん

「ヒロシマいのちの伝言」高橋昭博の50年(平凡社)出版記念会が7月12日、広島リーガロイヤルホテルで開かれた。「地球上には人類を殺して余りあるだけの核兵器があふれている。血の通った被爆者援護法も手に出来ていない。核兵器廃絶と真の被爆者援護法の実現を願い、そのために費やしてきた私の半世紀を振り返った。本書は未来への伝言であり、私の履歴書である」(同書まえがき)

◎深崎敏之さん

広島市職員時代に携った広島アジア大会の誘致から開催決定まで舞台裏をまとめた「地方都市の国際化を目指した広島アジア大会」(邦・英文)を発刊。「開催地決定の経過は、多様性のあるアジア地域が国際的に意思統一する方法を学ぶうえでも重要と思い作成した」。

◎加藤朗一さん

高田郡向原町の実家へ転居。今秋から山陽女子短大講師に。

## 河村元会長

### 「遺族」が寄付

河村盛明元広島ユ協会長(遺族が当協会へ寄附金(五万円)を寄せられました。厚くお礼を申し上げます。

# 竹沢臣子さん、副会長に

## 本年度総会開く

一九九五年度広島ユネスコ協会総会を5月27日、広島市国際青年会館研修室で開き、本年度事業計画と予算を決定。また、役員選出では、新副会長に広協初の女性副会長が誕生し、協会活性化路線を予兆させる役員人事となった。

### 新役員紹介

- 名誉会長・平岡敬／顧問・永井滋郎、松原博臣、沖原豊、倉田信雄、加藤朗一
- 会長・伊東亮三／副会長・信井正行・深崎敏之、竹沢臣子
- (教育活動) ◎太鼓矢晋、◎本家正文、◎上本忠則、◎平岡豊恵、◎米山幸夫、(組織活動) ◎山崎克洋、◎北川建次、◎藤森巖、◎小野文隆、◎西村憲治、◎山崎芳彦、(文化活動) ◎新川貞之、◎大和喜久男、◎中谷美保子、◎光田鈞、◎住川典文、◎沖本博、(国際交流活動) ◎永田龍男、◎藤井正一、◎長迫凱郎、◎松尾昭彦、◎今中圭介、◎藤原隆範、(広報活動) ◎亀井章、◎内田憲至、◎由田千鶴子、◎山本隆信、◎藤井孝行、◎中道絢二、(平和活動) ◎高

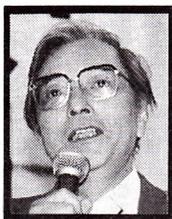
に賛同したからである。1960年に、ドイツのリヒアルト・シルマンによって始められたユースホステル運動にかかわるようになって、青少年が旅を通じて地方の自然と文化を学び、真に国を知ることと同時に国籍、宗教、風俗、習慣を超越した国際的交わりの中において、世界を知ることという目的と相通するものがあることも入会の一因ではある。奉仕・ボランティア活動も会の重要な内容ではないかと思うし、後継者として若い世代の育成をどう考えたらよいかと思いをめぐらしているところである。

### 協会に望む

#### 大和喜久男

入会の動機は、高橋昭博氏からのお誘いがあったことと、教育・科学・文化を通じて国際理解と国際協力を進め、世界の平和に貢献し、あわせて地域社会の向上に努めるといふ会の目的

※比治山女子中・高等学校校長。



### 河村盛明元会長の

#### ご逝去を悼む

#### 広島ユネスコ協会会長

#### 伊東 亮三

約一年に及ぶ闘病ののち今年7月8日、おじくになりなりました。72歳でした。心から哀悼の意を表します。

河村先生は富山県のご出身で、京都大学国文学科在学中、学徒出陣され、終戦とともに復学されました。この頃より短歌の道に進まれ、その一首がのちに昭和万葉集に編まれました。

戦に 命死ぬべしと 別れたりき  
吹雪きて青き 夜の窓なりき

大学卒業後は毎日新聞記者として各地、各部署を歴任のち、広島支局長から中国放送役員に転進され、同時に日本ユネスコ協会連盟も主催するヒロシマ国際アマチュア映画祭実行委員会副委員長としてその推進役を果たされました。これが縁で、ユネスコ入会、昭和55年に広島ユネスコ協会副会長から勤められて、ユネスコ入会、昭和55年に広島ユネスコ協会の副会長に就任され、1983(昭和58)年に会長に、やがて日ユ協中央委員にもお就になりました。

### 主体的行動を

#### 松尾 昭彦

ユネスコ、国際連合教育科学文化機関と聞いても、具体的活動となる焦点が浮かんで来ない。ユネスコの意義を勉強し、よく討議し研究して、社会の発展に貢献出来るように、主体的に行動する一員でありたい。

※広島市立古田中学校長退任後、現在、鈴峯女子中学校・高等学校英語教員。囲碁五段。

### 経済人プラス

#### 山崎 芳彦

この度、広島ユネスコ協会のお手伝いをさせていただくことになりました。

※大塚製材所社長

会長ご在任中の最大の事業は世界初の民間ユネスコ運動世界大会広島開催(1984年)でした。そのシンポジウムのテーマ「平和と人権」を受けて、会長は世界のユネスキャン平和運動家が集う大会成功のため陣頭指揮をされ、大きな成果を挙げるに至りました。

また、ユネスコの日中交流の先べん役も務められました。先生は、今日も継続中の広島・北京ユネスコ協会姉妹提携のさきがけとなった日ユ協と中国教育国際交流協会との間の交流計画締結に際し訪中団の日本代表として訪中、調印されました。

三つ目のご功績は、これも今日も継続されて成果を収めている国際交流サロンの創設と実践です。

これら枚挙に暇のないご功績は先生のマスコミ、歌壇(テララギ、未来、文筆(出版本多数)の諸活動に加え広島市の平和活動に(広島平和文化センター)理事長に携わって来られた実績が土台となって結実したとも言えます。

戦下の下、静かなる反戦歌(戦に命死ぬべしと...)を詠まれてから五十年。今年には終戦・被爆五十周年の年でもあります。その年に己れの生命の終焉を重ね合わせたといえる壮絶な意志がおりだつたと、思えてなりません。

このほど原爆ドームの世界遺産化の推せんを手中にしました。ヒロシマは五十年を終えて次なる方途の構築を求められています。私共は、河村先生の遺訓を継承しつつ、ユネスコ精神の実践とヒロシマの責務を全うするために今後努めることをお誓いして追悼のことばとさせていただきます。

私は広島市中区舟入で材木屋を経営しております関係から経済人との交流ばかりで、他の分野の方々との交わりはほとんどありませんでした。しかし、現在、駐大阪総領事館の李春生領事が広島大学学生時代にわが家に下宿された時からユネスコとの関わりが生まれ、その後中国放送の亀井さんからの勧誘で、入会させていただきました。

入会後は国際交流サロン、講演会等を通じて会員の皆様の問題意識や会員の層の広さを深く感じていきます。

今後は会員の皆様のご叱咤を頂戴してお役に立ちたいと考えています。

# 12月9日、10日、広島で開催

## 中国ブロック活動研究会

中国地方のユネスコ協会会員が一同に集い、活動の目標と実践をめぐって研修し、会員間の交流をはかる中国ブロック活動研究会を12月9日、10日、広島を会場に開く。ご参加を！

〈主要テーマ〉「国際交流・国際協力と民間ユネスコ運動」  
「国際ボランティアをいかに育てるか」

〈期日〉12月9日(土)、10日(日)  
〈会場〉広島市国際青年会館  
(アステールプラザ階上)  
〈内容・日程〉

9日・13:00開会▽講演「世界女性会議北京大会NGOフォーラムに参加して」

安田女子短大川瀬啓子教授▽講演とビデオ「世界寺小屋運動と世界遺産活動」

「私たちの生活・学校・インド編」日ユ協村井了理事  
長▽「地域における国際交流・国際協力」各県発表▽討論

・18:00(厚生年金会館)レセプション(日中交流中国代表団招待)

10日・9:00▽講演「私の被爆体験とヒロシマの心」広高橋昭博常任理事▽平和記念資料館見学

〈主催〉日本ユネスコ協会連盟、中国ブロックユネスコ協議会、広島県ユネスコ連絡協議会、広島ユネスコ協会

〈後援〉広島県教育委員会、広島市教育委員会

### 第60回国際交流サロン

〈日時〉10月21日(土)13時半  
〈会場〉本通りアンデルセン

〈ゲスト〉

・フルート/トーク 広響客員奏者IIバヴェル・フォルティン(チエコ)

・共演/トークのお相手 バイオリニストII中畝みのり

〈会費〉千円

### SPOT

ぺあせろべ'95



上・凧作り 下・ワラゾウり入門

### 高校生海外研修、今夏は中国

高校生海外研修(広島ユネスコ協会主催、多山報恩会助成)は5年目を迎えて本年度は中国(北京、西安、敦煌)へ、高校生8名(引率者3名)を8月17日から10日間、派遣した。

1991年に始めた海外研修は、各年、アメリカ、ヨーロッパ、東南アジア、オセアニア、そして今回の中国と五年、五回に及ぶ実施計画を終え、若い世代に世界へ眼を開かせた事業の幕を閉じる。

#### 中国紀行

広島大附属高校2年 塩谷 裕美

今年の夏休みに、幸運にも私に十日間中国へ行く機会が訪れた。その旅の中で普段は決して

出来ない、多くのすばらしい体験をすることが出来た。その中でも最も強く中国の深い歴史を感じるものが出来たのはやはり万里の長城である。私達が登ったのは、明時代に修復された所だった。秦の始皇帝がこの長城を築いてから、どの時代にも強化や修復が繰り返されてきたらしい。全長が六千キロメートルもあり、中国の単位である里にすると一万二千里で一万里を越えているので「万里の長城」と名付けられた。使われたレンガを横に並べると地球を一周することが出来るそうだ。バスを降りてから長城の入口までが長い坂道で登る前から足がだるくなってしまうが、入口に着き、いざ登るとなると気が引き締まったせいか急に体が

軽くなった。急な男坂と緩やかな女坂とがあり、私はせっかくなのだからと男坂の方を選んだ。女坂よりもずいぶん人が少なかったたので景色をよく見ることが出来た。木の生い茂る山の中に永遠と続く長城を見て、北方の匈奴の侵入を長い間にわたって防ぎ続けた力強さと、中国ならではのスケールの大きさを感じた。流石に男坂だけあってかなり急な斜面だった。階段はほとんど直角で、手すりなしでは登れなかった。天気がとてもよかったので暑く、汗だくになって気持ちが悪かったが、万里の長城に登ったという充実感と感動でそんなことも吹き飛ばすくらい胸が一杯だった。

この他にも兵馬俑坑や故宮など多くの歴史縁の地を訪れることが出来、また面白い物を書いた中国の方々や紙に漢字を書いて意志の疎通を図ることも出来た。この海外研修に参加出来、中国に行くことが出来て本当に良かった。ここで学んだ多くのことを、これから私が成長し、歩いていく中で生かしていきたい。このような機会を与えて下さり、支援して下さいた皆様、本当にありがとうございます。